

基本目標	賑わいと元気あふれるまちづくり【産業】
施策名	観光
観光交流立市宣言を踏まえて特色ある観光地づくりを進めるために、海岸線等を活かした特色ある観光コースの整備、農工商などと連携した観光振興、ボランティアガイドなどの観光まちづくりへの市民参加の促進、観光事業者の育成などを進めるとともに、修学旅行やコンベンションなどの誘致、外国人観光客の受入体制の整備、情報発信の強化などの取組を推進します。	
施策が目指す蒲郡市の将来の姿 <ul style="list-style-type: none"> ●海のまち・湯のまちの蒲郡独自の地域資源を活かした特色ある観光地として多くの観光客が訪れています。 ●市民や地場産業との連携、他の地域との広域的な連携が効果的に進められています。 	

◆具体化した施策の取り組み実績

1 観光資源の整備・充実

項目	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画
竹島水族館維持管理事業 (入館者数)	200,058人	210,603人	230,000人
オンパクIN蒲郡事業	101プログラム	94プログラム	110プログラム

※1. 観光ビジョン事業費より拠出

2 観光人材育成の充実

項目	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画
観光ボランティアガイド運営事業 (ガイド数)	35人	35人	38人
おもてなし教育事業 (コンシェルジュ数)	750人	840人	900人

3 教育旅行・コンベンション・インバウンドなどの誘致活動

項目	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画
MICE等助成事業 (助成利用人数)	3,828人	2,414人	4,000人
インバウンド事業	23,217人	22,597人	25,000人

4 観光情報発信の充実

項目	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画
オンパクin蒲郡事業	2,000千円	2,000千円	2,000千円

◆評価指標

指標名	区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	将来目標
竹島水族館入館者1人当たりの支出額	目標値		200円	200円	150円
	実績値	141円	199円		平成32年度
オンパクプログラム数	目標値		100	110	100
	実績値	101	94		平成32年度
ボランティアガイド数	目標値		38人	38人	45人
	実績値	24人	35人		平成32年度
蒲郡観光交流おもてなしコンシェルジュ数	目標値		800人	900人	1000人
	実績値	750人	840人		平成32年度
MICE等助成利用人数	目標値		4000人	4,000人	5,000人
	実績値	3,828人	2,414人		平成32年度

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
竹島水族館入館者1人当たりの支出額	維持管理費／入館者数
オンパクプログラム数	観光客が蒲郡市内及び周辺地域で体験できるプログラムの数
ボランティアガイド数	蒲郡市ボランティアガイドの会会員数
蒲郡観光交流おもてなしコンシェルジュ数	蒲郡観光交流おもてなしコンシェルジュ検定合格者数
MICE等助成利用人数	教育旅行を含めた団体客誘致のための宿泊利用助成活用人数

◆指標の分析

竹島水族館については、常に新しいものを提供し、入館者数を増やしている状況である。ハードの整備が必要だが大きな支出を伴うため、知恵を絞りソフト事業で集客を見込み、少ない経費で集客することを常に考えている。オンパクプログラムについては、蒲郡市内及び周辺地域で体験できるプログラムを造成し東西三河地方一帯で、宿泊に伴うオプションツアーを作成していく。

MICE等の利用助成については、蒲郡市内の多くの宿泊施設が和室メインの旅館であるため、団体客を誘致する必要があり、団体旅行が少なくなってきた現在、修学旅行や研修旅行といった教育旅行、会議や大会など旅行ではなく宿泊を伴うものであるMICEを狙っていかなくてはならない。

◆今後の方針

施策の課題	竹島水族館においては、職員を中心に、様々なイベントを行い、集客を行っている。今後、施設改善を含めて、長期のビジョン計画を立てる必要がある。温泉だけでは、観光客を誘客できない状況であるため、ラグーナ蒲郡は、運営母体がHISの資本が入ってくるので、今後、様々な機関との連携を図っていく必要がある。また、HISとの連携により、インバウンド事業についても強化して行く必要がある。ボランティアガイドは高齢者が多く、新規入会者が増えないと自然消滅する可能性がある。ボランティアガイド養成講座を呼び水にし、コンシェルジュ合格者からガイドへと導く必要である。
今後の施策展開	竹島水族館（公共の施設）に民間の手を入れやすくするようにしたり、指定管理者にも負担いただき施設改善をする形を考えていきたい。 オンパク内で提案されたプログラムのうち、一定期間内だけでなく、1年中受付可能なプログラムを創造し、蒲郡市観光協会・ナビテラスまたは旅館で受け付けできるシステムを考えていきたい。 蒲郡市観光ボランティアガイドの会と蒲郡観光交流おもてなしコンシェルジュ倶楽部との連携を図っていきたい。

課長評価	構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
	施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
	コメント	「観光交流おもてなしコンシェルジュ」事業については、評価指標を検定合格者数としており、おおむね順調に推移しているが、その利活用については課題となっている。今後は合格者のスキルアップと参加しやすい事業を検討する必要がある。

部長評価	施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
	コメント	地域の活性化施策の一つに必ず「観光」が出てくる中で、他地域との差別化が必要である。広域連携、人材育成、インバウンド事業、MICE事業など取り組むべき事業は多岐に亘るが、地道に継続する必要がある。

施策に属する事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(千円)	人工	総合評価	事業の種別	市長 マニフェスト	実施計画
2-6	観光商工課 (観光)	231	観光施設維持管理事業	24,611	2,597	0.45	A	ウ	—	×
2-6	観光商工課 (観光)	232	観光施設整備事業	3,303	3,070	0.50	A	ウ	—	×
2-6	観光商工課 (観光)	233	観光道路維持管理事業	2,572	2,335	0.40	A	ウ	—	×
2-6	観光商工課 (観光)	234	竹島水族館維持管理事業	41,954	3,205	0.55	A	ウ	—	○
2-6	観光商工課 (観光)	235	蒲郡まつり事業	30,600	7,174	1.45	A	カ	—	○
2-6	観光商工課 (観光)	236	蒲郡手筒花火まつり事業	1,600	2,346	0.50	B	カ	—	○
2-6	観光商工課 (観光)	237	シティドレッシング事業	6,000	1,843	0.30	B	カ	—	×
2-6	観光商工課 (観光)	238	三河大島海水浴場運営管理事業	10,130	1,961	0.30	B	ウ	—	○
2-6	観光商工課 (観光)	239	蒲郡市観光協会運営補助事業	37,750	4,430	0.75	B	カ	3	×
2-6	観光商工課 (観光)	240	エリカカップレース運営補助事業	850	876	0.20	A	カ	—	×
2-6	観光商工課 (観光)	241	観光ビジョン事業	5,300	2,194	0.30	A	カ	—	×
2-6	観光商工課 (観光)	242	海辺の文学記念館管理運営事業	5,491	1,227	0.20	B	カ	—	×
2-6	観光商工課 (観光)	243	入湯税関連補助事業	37,992	1,227	0.20	A	オ	3	×
2-6	観光商工課 (観光)	244	各種観光団体負担補助事業	13,157	870	0.15	A	オ	3	×